

地域福祉をどうデザインするか！

身近な地域福祉活動の実践から地域共生社会の実現へ



地域福祉の推進の先にある 「地域共生社会」の実現

制度や分野ごとにある「縦割り」や「支え手・受け手」の関係を超えて、各々が地域の多様な担い手として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて丸ごとつながることで、すべて人が充実した暮らしと生きがいを持てる地域のことを**地域共生社会**といいます。

皆さんの身近な地域がこのような地域となるよう、みんなで地域福祉を勉強しませんか。



講師紹介

大原 裕介 氏

社会福祉法人ゆうゆう理事長

平成15年に北海道医療大学ボランティアセンターとして学生による任意事業の障がい児預かりサービスや0歳から96歳までの生活支援サービス等を3年間実施。卒業後、NPO法人当別町青少年活動センターゆうゆう24（現在「社会福祉法人ゆうゆう」）を起業。

共生型事業や国内外のオールブリュット事業の発信、民間活力を活用した社会的事業を創り続ける。

北海道医療大学の理事、評議員、客員教授として、福祉現場の魅力を伝え、後進者の育成も行っている。

<日 時>

令和6年11月17日(日)

13:00～15:00

<会 場>

アイプラザ半田 講堂

(半田市東洋町1丁目8番地)

<定 員>

300名

<参加費・申込>

無料・不要

半田市地域福祉計画策定事業

主催：半田市 共催：社会福祉法人半田市社会福祉協議会

ホームページ→

【お問合せ】半田市福祉部地域福祉課地域福祉担当

電話：0569-84-0641

メール：chiikifukushi@city.handa.lg.jp

